

## ＊ ＊ 顕彰記録 ＊ ＊

### 《西三河中学校選手権大会岡崎・幸田支所予選会》

<団体>

|           |      |           |     |
|-----------|------|-----------|-----|
| ソフトボール部   | 第3位  | 女子ソフトテニス部 | 第3位 |
| 男子バレーボール部 | 第5位  | 男子卓球部     | 第3位 |
| 剣道部女子     | ベスト8 | 弓道部女子A    | 第2位 |
| 弓道部男子A    |      | 弓道部男子C    |     |

※以上、西三河中学校選手権大会に出場



<個人>

|           |              |           |
|-----------|--------------|-----------|
| 男子ソフトテニス部 | ペア 第3位       | ペア 第6位    |
| 女子ソフトテニス部 | ペア 第5位       |           |
| 男子卓球部     | ベスト32        | グエン フー ダト |
|           | ベスト32        | ベスト32     |
| 弓道部女子     | 第3位          |           |
| 剣道部女子     | ベスト8         |           |
| 水泳部       | 女子200m個人メドレー | 第3位       |
| 陸上部       | 女子100mH      | 第3位       |
|           | 女子200m       | 優勝        |

※以上、西三河中学校選手権大会に出場



3年連続西三大会出場！

### 《西三河中学校選手権大会》

<個人>

|           |         |       |
|-----------|---------|-------|
| 男子ソフトテニス部 | ペア      | ベスト12 |
| 陸上部       | 男子走り幅跳び | 第6位   |
|           | 女子100m  | 第4位   |
|           | 女子1500m | 第4位   |
|           | 女子100m  | 第3位   |

※以上、愛知県中学校総合体育大会に出場

### 《愛知県中学校総合体育大会》

<個人>

|     |        |     |
|-----|--------|-----|
| 陸上部 | 女子100m | 第6位 |
|-----|--------|-----|

※東海中学校選手権大会に出場

### 《中部日本吹奏楽コンクール 西三河北ブロック大会》

吹奏楽部 銀賞

### 《愛知県吹奏楽コンクール 西三河北地区大会》

吹奏楽部 銀賞



## 誰かのために

夏の大会の前日、試合に向けて最後の練習に取り組んでいました。卓球場では、球拾いを黙々と続ける3年生の姿がみられました。どの部活動もそうですが、入部した全員が、最後の大会である夏の大会に選手として出場できるわけではありません。そのとき、どんな姿でいられるかは、とても大きいと思います。汗がぼたぼたと落ちる中、仲間のためにボールを拾い続ける姿は、自分にはとても美しく映りました。美しき球拾い。

最後は、みんなで声を掛け合ってラリーをしていました。努力を重ねていっても、すべてが結果につながるわけではありません。そんなとき、どんな姿が見せられるか。その姿こそが、3年間頑張ってきた証なのだと思われ、生徒から教えてもらいました。

2学期に入り行われた体育大会。猛暑の中、行われた体育大会でした。職員室に戻ろうとすると、ほうきをもって廊下や階段をはいている生徒の姿を見かけました。教室に戻り、本当は、少しのんびりしたかったかもしれません。そのときに、廊下を歩いていた先生と生徒の声が聞こえてきました。

「ありがとう。よく、気が付いてくれたね。疲れてない？」

「なんだか、どうしても気になって。」

「せっかくだからきれいにしなくなっちゃいました。」

話を聞いていて心がほっこりして幸せな気持ちになりました。

自分が生活している場を大切にできる人は、地域を、故郷を大切にできる人だと思います。幸田町総合防災訓練で51名の有志が、全校ダンス「ライジングサン」を踊り、地域の活動を盛り上げようと取り組みました。今年の全国学力テストのアンケートでも「地域や社会のために何かしてみたい。」という思いがとても高かった幸中生の行動の表われでした。地域の行事もコロナ禍以前に戻りつつあります。

誰かのために様々なところで幸中生が活躍することを期待しています。



幸田町総合防災訓練に参加した  
3年生有志によるライジングサン

# 体育大会 1 日目

令和5年9月14日（木）

体育大会を振り返って  
1年

私は80mハードルに出場しました。

私はハードルが苦手で、あまり出たくなかったし、前日の練習で転んでしまって少し怖くなっていたので気持ちは下がっていました。しかし、「出ない」という選択肢は考えず、頑張ろうと思っていました。

1年女子の最初だったので、いちばん見られるかもしれないと思うと緊張が増しました。これまでの練習でもあまり上手になっている気がしなかったのも不安でした。

走り出すと、ハードルを跳べない気がして焦りました。跳んでいる最中は楽しくて、夢中で走りました。結果は、グループの中で2位をとることができました。本当の順位はタイムで決まるので入賞は難しいかもしれないけれど、本気でやりきることができたのでよかったです。



100m走 スタート！



応援も大盛り上がり！

応援を受けて

2年

私は1000mに出場しました。最初の種目なので朝から緊張していたけれど、羽華愛団の前を通ったときにみんなの応援の声がすごく大きくて、前を通るたびに勇気づけられました。他にも走り高跳びのところから応援してくれたり、ゴールのところにいる先生も応援してくれたりしてみんなの本気が伝わってきました。結果は5位ですごく悔しかったけれど、いい思い出になりました。

みんなが種目を終えて座席に戻ってくると、「お疲れ」という声がたくさん聞こえてきて、とても温かい団だと思いました。また、誰かが頑張っているときに応援歌を歌ったり、同じ団の人が勝ったときに全力で喜んだりする姿が本当に素敵だと思いました。

今日の体育大会もすごく盛り上がったけれど、2日目も今日以上に盛り上げて、みんなが楽しく全力で取り組むことのできる体育大会にしていきたいです。



二人の協力がカギになる

1日目を振り返って

今回初めて、100m走に出場しました。1、2年生で出場した、1500m走や走り高跳びよりすごく緊張する競技だと思いました。結果は3位でした。スタートした一歩目で足をすりつけて少し減速してしまい、とても悔しかったです。もっとストレッチちゃんとやっておけばよかったと思ったけれど、晴龍団のみんなからの応援が他の団より断然大きくて、これは負けられないなと思いました。その結果、なんとかついていけたのかなと思いました。やっぱり応援されるとやる気が出るものなんだなと思いました。また、第2グラウンドで競技している人たちの様子をタブレット端末から見ることもできたのはすごくいいアイデアだと思いました。今回はタイミングが合わず、しっかり見ることはできませんでしたが、今まで以上に第2グラウンドの選手が応援されるようになったのは、すごい力になったと思いました。この応援の力のまま、縦割り演舞に臨みたいと思います。個人的に一番団結力がある団だと思っています。頑張ります。

3年

# 構成的グループエンカウンター

今年度より取り入れた、人間関係づくりを進めるための活動です。ゲーム感覚で活動に取り組むことを通して、生徒はお互いの考え方を知り、相手への理解が深まります。

9月26日（火）は、「ダジャレリレー」を行いました。

2年

リズムに乗ってぱっと言うのは難しかったですが、普段ダジャレを言わなさそうな人が言ったり、言い方を変えて言ったりすると、ダジャレって面白いんだなと思いました。



1年

みんなすごくネタがあって面白かったです。全員で何十個も出てきて楽しくなりました。クラスはもうだいぶ仲良くなりましたが、たまにこういうことをすると楽しいです。



# 幸田町総合防災訓練

9月2日（土）に、3年生有志51名が幸田町の総合防災訓練に参加し、本校の全校ダンス「ライジングサン」を披露しました。

3年

消防士や消防団の方が訓練をしている姿を見て、僕たちのために幸田町を守ってくれているんだな、と感じました。僕も地域の方達を元気づけたいという気持ちが高まりました。

本番、ライジングサンを踊ると、だんだん緊張が解けて、踊っている仲間の表情がよくなったのを感じました。そして、地域のみなさんが笑顔になっていたのを目にしたとき、「思いが伝わってくれたかな」と思いました。

後輩にライジングサンのダンスだけでなく、人とのつながりや笑顔の輪を増やしたいという思い、伝統を伝えられるように、頑張っていきたいと思います。

3年

今年のライジングサンのテーマは、笑顔・言葉・伝統・学校・地域の「輪」を広げる、です。その輪を広げるためにできる活動として私たちは、幸田町の防災訓練に参加しました。

踊る位置に立ったとき、たくさんの人が見ていてとても緊張しました。しかし、曲が流れてくると、だんだん踊るのが楽しくなってきたりと笑顔で踊っていたと思います。

先輩方が見つないでくれたライジングサンを受け継ぎ、新たなことに挑戦できたことは、私たち、幸田中にとっても、大切な財産になりました。これからもライジングサンの伝統を大切に、後輩たちへつないでいきたいです。